

Step  
①

## 伊勢の災害の歴史について知る

市町村史を参考に水害・台風、地震・津波など災害の歴史をたどってみましょう。

- 『伊勢市史 第3巻 近世編』【L243/イ/3】
- 『伊勢市史 第4巻 近代編』【L243/イ/4】
- 『伊勢市史 第5巻 現代編』【L243/イ/5】  
伊勢市／編集 伊勢市 2012～2013年
- 『伊勢市史』伊勢市役所 1968年 【L243/イ】
- 『小俣町史 通史編』小俣町史編さん委員会／編集 小俣町 1988年【L243/オ/1】
- 『二見町史』二見町史編纂委員会／編 二見町役場 1988年【L243/フ】
- 『御園村誌』御園村誌編纂室／編纂 御園村 1989年【L243/ミ】

Step  
②

## 手がかりとなるキーワードを集める

キーワードをもとに本を探してみましょう。

水害 洪水 台風 伊勢湾台風 七夕水害  
地震 津波 安政大地震 東海地震  
東南海地震 南海トラフ 中央構造線  
防災 ハザードマップ ……

Step  
③

## 伊勢の災害についての本の紹介

1階「ふるさと文庫貸出コーナー」または書庫に貸出用の本があります。(●印)

## 1. 災害状況

- 『記録が語る伊勢市の災害』  
荒木駿／著 2004年 【L369/イ】
- 『宮川用水史』宮川用水土地改良区／編集  
宮川用水土地改良区 1986年 【L614/ミ】
- 『目で見ると伊勢・志摩の100年』  
郷土出版社 1990年 【L243/ヌ】
- 『図説伊勢・志摩の歴史 下巻』  
伊勢・志摩の歴史刊行会／編 郷土出版社  
1992年 【L243/ヌ/2】
- 『平成29年台風第21号災害対応記録』  
伊勢市 2018年 【L369/ハ】

## 2. 防災

- 『伊勢市防災マップ 災害から身をまもるために』  
伊勢市役所 【L369/イ】
- 『津波避難学 命が助かる行動の原則と地域  
すすめる防災対策』清水宣明／著  
すぴか書房 2016年 【L369/シ/】
- 『三重の地震・津波読本』河田恵昭／監修  
アイブレーション 2003年 【L453/ミ】
- 『伊勢市の地質』  
南平秀生／編著 南平秀生 1983年【L455/ナ】

Step  
④

## ふるさと文庫を利用する

伊勢図書館2階のふるさと文庫ではStep③で紹介した本以外の資料も見ることができます。

◎印の資料は館内閲覧のみです。

◎『三重県災害史』 亀山測候所／編 三重県  
1955年【L369/ミ】

◎『伊勢湾台風災害誌』 三重県 1961年  
【L369/イ】

◎『伊勢湾台風復旧工事誌 上巻』  
建設省中部地方建設局 1963年【L369/イ】

◎『三重県史』 三重県  
通史編 近世1 2017年【L201/ミ/3】  
通史編 近現代1 2015年【L201/ミ/5】

◎『三重県地域防災計画』  
地震・津波対策編、風水害等対策編  
三重県防災会議【L317/ミ】

## 昭和東南海地震(M7.9)

昭和19年(1944)12月7日13時35分に熊野灘・志摩半島沖を震源に大地震が起こりました。

伊勢から東紀州の沿岸にかけて津波の被害も甚大でしたが、当時は戦争中の報道管制があり詳しい情報は伝わりませんでした。

(『三重の地震・津波読本』より)

伊勢の  
災害

について調べる

近年、台風や地震など災害への懸念が大きくなっています。過去には昭和34年(1959)の伊勢湾台風、昭和49年(1974)の七夕水害、最近では平成29年(2017)の台風21号の被害などの水害がありました。

昭和19年(1944)の昭和東南海地震以来の大地震、津波にも備えが必要です。

伊勢の災害に関する本を「ふるさと文庫」から紹介します。

## ふるさと文庫

<伊勢市立伊勢図書館2階>

ふるさと創生事業のひとつとして設置した文庫で、郷土の歴史、文化、産業の資料や郷土著名人の書物など伊勢地域に関する資料を備えています。



## 伊勢市立伊勢図書館

指定管理者／株式会社図書館流通センター

〒516-0076 伊勢市八日市場町13-35  
(電話) 0596-21-0077 (FAX) 0596-21-0078

(2024.8)